

介護保険料14.1% 国民健康保険税10.8%引き上げ 新年度予算 市民生活に重い負担次々と

3月定例会市議は19日、本会議を開き平成30年度一般会計や国民健康保険特別会計など新年度予算などの採決をおこない閉会しました。

新年度予算では、テラス沼田整備事業に33億7,710万円、中心市街地土地区画整理事業に3億6,860万円、(仮称)利南運動広場整備事業に8億45万円など大型事業が目白押しですが、国民健康保険税は一世帯当たり10.8%の引き上げ、介護保険料は第1段階から第10段階までのすべての所得段階で14.1%~14.4%の引き上げとなります。

また住宅リフォーム助成制度は廃止され、合併浄化槽設置補助金も5人槽が新規設置20万円から13万8,000円に引き下げられるなど市民生活には重い負担が目白押しとなります。

みなかみ町では国保税を約4%引き下げ、介護保険料は値上げせず

16日に閉会したみなかみ町議会では、平成30年度一般会計予算や国民健康保険特別会計予算など、新年度予算が全会一致で可決されました。

みなかみ町では、新年度から高校卒業までの入院費が無料化されたり、国民健康保険税の約4%引き下げ、介護保険料は値上げをしないなど町民に寄りそった施策が大きく前進しました。

年金制度の充実を求める請願2件は趣旨採択

年金者組合から提出された「最低保障年金制度の創設」と「年金支給の毎月支給」を求める請願は、議会最終日に委員長報告がおこなわれました。

「請願の趣旨は理解できるが、国の動向などを見守る必要があり、請願2件は趣旨採択」といった内容の委員長報告がおこなわれ、本会議の採決では全会一致で2件の請願は趣旨採択となりました。

沼田市手話言語条例を全会一致で可決

3月定例会市議会の最終日に「沼田市手話言語条例」が、全会一致で可決されました。

手話言語条例は、手話の理解促進と普及を目指すことなどを目的としています。

議会終了後、議場で市長や民生福祉常任委員、手話サークルの人たちと一っしょに聴覚障害者団体の人たちで記念撮影をおこないました。



円珠姫についてお寺で歴史講演会

川田地区歴史講演会が17日、「詩姫 円珠と遷流寺」と題しておこなわれ、講師は、遷流寺の山口嵩廣住職が務めました。



山口住職は、歴史的に円珠姫は、二人いた可能性があると言いました。

山口住職は、歴史的に円珠姫は、二人いた可能性があると言いました。

2018年3月25日

NO. 560

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



今回の文部科学省の行為は、「調査」などについて正当化できるものではなく、憲法や教育基本法が禁じている、国による教育への不当な介入そのものです。政府が批判するものを攻撃し、自由にものをいうことを許さないということは、戦前の暗黒時代に逆戻りさせることとなります。

講演会で前川氏は、自らの経験や夜間中学について語り、生徒からも「僕も一生懸命学ぼうと思った」と好評で、まったく問題のない内容でしたが、文部科学省は約30項目の詳細な質問のメールを送付し、録音ブーターの提出まで求めていました。今後は、戦前の暗黒時代に逆戻りさせることとなります。

こんにちは 大東のぶゆき です

続ぶらり散歩 めまた道 白沢町あれこれ 特別編その十二

正縁塚

白沢町には、上古語父に8ヶ所、下古語父に2ヶ所の塚があったと伝えられています。

上古語父の市指定史跡の正縁塚は、南北朝時代

後期に新田軍と足利軍が戦った時の、新田軍の戦死者を埋葬したと伝えられており、足利軍は正縁塚から400㍍くらい高平方面に向かった国道沿いに埋葬されたと言われ、戒縁塚とよばれていました。(戒縁塚は現在残されていません)

塚の上の松に、江戸に向かう途中の塩原太助が愛馬あおをつないで別れたという話もあります。(現在の松は四代目)



くるま屋の樫

川場用水の改修工事の中心となった「小林権左衛門」は、その功績により、川場用水から水を引き水車をつかうことが許されました。

近所の人たちは、小林家を「車屋」とよぶようになりました。

「くるま屋の樫」は、その小林家のわきにあり、樹高約32㍍、根元周囲約6.5㍍、枝張り南北約26㍍です。

